

しゃきょう
社協

誰もが、安心して暮らせる
ささえあいの地域づくり

かみかわ



主な記事

栗賀町にデイサービス新設、ふくしの風……… 2 P
胃ろうに関して(Q&A)、介護でお困りの方へ……… 3 P
イベント等での保険について………

竹筒とろうそく提供・作製のお礼……… 4 P
すくすくと大きくなれ、4月から新学生になる方へ……… 5 P

—2・3月号—
第38号
2012年2月発行
編集発行 社会福祉法人
神河町社会福祉協議会

表紙より：
『家に閉じこもってる人おらへんか～？』

「ふれあいサロン」のご案内
4ページに関連記事あり

「近所に遊びに出かける感じで」

〜栗賀町にできたデイサービス〜

今年1月から栗賀小学校の西にできた『ひかりデイサービス』の内覧会に行ってきました。5年ほど前までは空き家だった



空き家を有効利用

た屋内を改装し、ゆったり過ごせる12畳の和室、ベッドで休める部屋、高齢者でも座りやすい堀ごたつの部屋などがあり、昔ながらの家を思わせるような内装でした。

当日は、姫路からのボランティアグループによる演奏がありました。(写真下)

「受け入れ人数が10名ですが、朝来られた方へお昼は何が食べたいかを聞き、その希望に合わせて作ることも考えていますよ。」と、責任者の森田さん。少ない受け入れ人数ならではのサービスですね。



・営業時間 月〜金曜 9時30分〜16時30分
※介護保険での利用となります。

また、第2第4土曜日には地域集まりの場として大人から子どもまでが利用できる場として無料開放されています。

ふくしの風

「人間らしい「関係」が社会の土台をつくっている」という根本的なことを見失ってしまったため、社会は不安定になり、子どもや若者の希望を、奪うことになりました。目に見えにくくても、人間の本質は協力にあります。自分たちの手で、多様な幸せな関係を作り出すことができるのが「人間力」ではないでしょうか。」▼暉峻淑子氏の著書『助けあう豊かさ』のなかの言葉だ。暉峻氏は、バブル経済の絶頂期に『豊かさとは何か』を出版、それから十数年後、阪神淡路大震災の後に、『豊かさの条件』を出版された。いずれも、モノ・カネだけではない本当の豊かさとは何かを考え、労働、教育、福祉などのあり方、格差社会への問題点に言及されてきた▼そして、東日本大震災の直後に発行されたのが、冒頭の『助けあう豊かさ』。過去の著書で警鐘を鳴らしたはずの問題が、より深刻に顕在化しているのが現在だ▼「いま、個人がバラバラになり、プライバシーが強調される世の中で「人間関係がある」ということは大きな財産なのです。私たちはみな一緒に生きる関係のなかで生きているのですから。」。暉峻氏の言われる豊かな社会・人間らしい関係をつくるために重要な働きをするのが社会福祉の役割だろう。

Q

こんなとき

どうする？

Q

前号の「ふくしの風」で、『胃ろう』のことが取り上げられていました。国や学会でも口から食べる以外の栄養摂取法についての検討がされていると聞きましたか…



A

病気やしょうがいによって、口から十分な栄養をとるのが難しくなった高齢者に対して、胃にチューブを通して栄養を送る「胃ろう」などの栄養法が取られてきました。最近、こうした栄養法による延命、高齢者の負担や苦痛を伴うことについて疑問も出されています。厚生労働省では、こうした栄養法を導入するまでの考え方や選択についての指針の作成の検討が始まり、日本老年医学会でも議論されています。

介護でお困りの方へ

認知症のご主人を
介護されている方の声

「この会では、介護に関するお互いの悩みを言う事ができて、ここでしか話せないことがあります。会に参加すると、また介護を頑張ろうと思えます。」



神河町には、介護者の会があります。毎月1度集まって、介護に関する話し合いの場を設けています。最近の内容は、介護で困ったこと、おむつの使い方、食事方法の悩みなどです。

どのような様子か覗いてみたいと思われる方は、毎月第3火曜日の午前中に開催していますので、お気軽にお問い合わせください。

2月21日、3月13日（3月は第2火曜）
〔連絡先〕 神河町介護者の会（たまゆらの会）

事務局社協

社協の行事保険 活用しませんか？

行事開催中のケガに備えて



地区のイベントを主催するのだが、参加者が転倒したときに備えて保険に加入しておきたい、友人とスポーツ行事等を開催したいが、ボランティアスタッフや参加者のケガ、主催者の賠償責任を負った場合に備えておきたいとお考えの方、ボランティア活動等行事用保険へ加入はいかがでしょうか。

※尚、掛金は、行事ごとに掛け捨てで、行事内容により保険料が変わります。

ハイキング・お祭り・海水浴等 50円/人
野球教室・運動会・防災訓練等 207円/人

【補償内容】

- ・死亡保険金
- ・後遺障害保険金……500万円
- ・入院保険金……5,000円（日額）
- ・手術保険金……入院保険金額×
- ・手術の種類に応じて定められた倍率
- ・通院保険金……3,000円（日額）
- ・賠償責任保険……（対人）1名2億円、
- 1事故4億円（対物）1事故1000万円

また宿泊を伴う行事（1〜6泊まで）は、1名につき303円〜457円でご加入いただけます。詳しくは、社協までご連絡ください。

「ぎずな、みんなの想いを伝えて…」

1. 17 応援ボランティア

神戸・市民交流会より、1月17日に開催された追悼行事「1. 17のつどい」に使用する竹筒・ろうそくの提供依頼があり、今回も、町老人クラブ連合会様をはじめ、12月11日に実施した1・17応援ボランティア「竹取応援団」の参加者の皆さんなど、町内よりたくさんの方のあたたかいご協力がありました。

今年度は東日本大震災など大規模災害が多発しました。この行事を通して、震災で亡くなられた方への慰霊と鎮魂とともに参加者一人ひとりの想い、そして震災を経験した中から生まれたいきずなや支えあう気持ちの大切さを伝えていきたいと思っております。

なお、1・17応援ボランティア「竹取応援団」には、小中学生や大学生などの若年層から年輩の方まで、幅広い年代層の方に参加いただきました。ご協力いただきました皆様、本当に有難うございました。

「竹筒・ろうそくを提供または作製していただいた方」

(順不同・敬称略)

- ☆ 神河町老人クラブ連合会各区クラブ
- ☆ 神河町老人クラブ連合会女性部会
- ☆ 大川原区有志
- ☆ 神崎中学校卒業生有志(代表 山本裕一)
- ☆ 為信区 大仲八重子
- ☆ 大河区 山口弥壽子
- ☆ 大河区 藤原 正



ろうそく作りの様子



竹筒に思いを込めてメッセージ

◇ 12月11日(日) 1・17 応援ボランティア

「竹取応援団」

かんざきピアノ才館での竹筒ろうそく作製作業に、37名のボランティア参加

竹筒の合計数 663本

作製ろうそくの合計数 286個

表紙より

地域の頑張るボランティア特集

障がいがあるため地域のミニデイなどに参加しにくい方や、外出の機会があまりなく、他人との交流が少ない方もここなら自分のペースで過ごせる場所、それが『ふれあいサロン』の良ところです。

手足の不自由な方やひとり暮らしの人達の憩いの場として楽しく過ごせる事を目的として手遊びやゲーム、外に出る機会を作っています。

この日は、カレンダー作り、体操、カルタ遊びの内容で、各自のペースに合わせてできる内容でした。



体を動かしてスッキリ!

- ・ 毎月第1、3月曜午前中
- ・ 参加費 1回200円
- ・ 自宅までの送迎あり
- ▽ 申し込み先 ボランティアアソシエーション

代表 藤後(32-11908)

※なお、ボランティアでお手伝いできる方も募集中です。

★ 地域で頑張るボランティア大募集中! ★

本紙に登場していただけるボランティアグループを募集しています。「一回見に来て」と言う団体は、社協までぜひご連絡ください。

かみかわちょうのみなさん はじめまして!



宮本 ^{るい} 琉偉くん (吉富)
宮本貞廣さん宅のお子様
元気でのびのび育て欲しい。

☆赤ちゃん和家人の写真募集中☆

締切…2月17日(金)

1歳のお誕生日を迎える赤ちゃん和家人一緒にの写真を募集しています。赤ちゃん和家人みんなで、ご両親と、おじいちゃん・おばあちゃんと一緒になど、そのご家族の特徴が出た写真をご持参ください。写真またはデータを窓口へご持参くださるか、Emailでも受け付けています。

※なお、前号より誕生月に関係なく募集していますので、誕生月を過ぎていた方もご応募ください。

記入用紙はインターネットで「神河町社協 赤ちゃん」で検索!もしくは窓口にて。

4月から専門学生・大学生になる方へ

家電製品は必要ですか?

4月から大学か専門学校に進学する方へ、町内の方が家庭で不要となった家電製品をお譲りする「新学生応援事業」を行います。新生活を始めるに当たり冷蔵庫や洗濯機などの家電製品が必要になるが、生活用品を買い揃える負担を、少しでも減らしたいと思われる新学生の方は、必要物品を社協へご連絡下さい。(ご希望に添えない場合もありますので、ご容赦下さい。)



・申し込み対象者

4月から専門学生または大学生になる方

・申し込み内容

必要と思われる電化製品を

お電話にてお伝えください

・申込期間 2月末



町内の方、町内出身で大学を卒業される方へ家電製品のご提供をお願いします。

今年の春に大学を卒業される学生の方へ、新大学生からお申込があった後に、ケーブルテレビの放送で品物提供の呼びかけを行いますので、ご協力お願いします。(※物品の提供は、新学生からの申込があったからとなります。)

【善意銀行】

(11月19日～1月18日) (敬称略・受付順)

住所	氏名	備考
	長谷・川上地区安全協議会(※)	福祉のために
吉富	前川 光三	供養として
吉富	岡田 馨	供養として
鍛冶	藤原 かよ子	福祉のために
猪篠	渡辺 弘子	供養として
長谷	高橋 みさお	供養として
	神崎中学校卒業生有志	あしなが東日本大地震・津波遺児募金へ
貝野	匿名	福祉のために
貝野	高橋 靖	供養として
福崎町	JA兵庫西神飾統括部	福祉のために (農業まつり収益金の一部)
大河	藤原 ひろみ	供養として
中村	井藤 雄幸	供養として
猪篠	藤原 靖彦	供養として
鍛冶	尾崎 秀雄	供養として
中村	松本 幹広	供養として
新田	足立 要二	供養として
貝野	安田 進	供養として
上岩	木村 悟欣	供養として
	匿名	福祉のために
大河	吉岡 均	供養として
預託金額合計		675,375円

(※) 長谷・川上安全協議会…(株)フジケン・ローデックス(株)・(株)川上建設・(株)ノバック・(株)宮本組・(株)三共・(株)片岡建設・進路工業(株)・(有)豊富建設・(株)楠田建設・藤澤工業(株)・(株)植野建設

社協相談所カレンダー

(相談は無料です)

月	日	心配ごと相談 (人権・行政・各種)	法律相談 (弁護士)
		第2金曜日 13:00～16:00	偶数月・第4水曜日 13:30～17:00
2	10	神崎支庁舎	
	22		神崎支庁舎 (石原浩史弁護士)
3	13	大河内 保健福祉センター	

【法律相談】

※法律相談は完全予約制で、予約をされずに来られても相談は受けられません。
※相談時間はお一人20分間です。また、同じ案件でのご利用は、2回までとします。

【心配ごと相談】

※相談員は、行政相談員、人権擁護委員、民生児童委員です。
※心配ごと相談は完全予約制で、予約されずに来られても相談は受けられません。
※前日までに予約が無い場合は、当日の相談は中止となります。

感謝のお知らせ

(11月19日～1月18日)

(敬称略・受付順)

【収集ボランティア】

〈古切手・ベルマーク・テレホンカード〉

- ・平岡 益美 (鍛冶)
- ・匿名 (吉富)
- ・山下 嘉子 (鍛冶)
- ・石堂 明美 (寺前)
- ・小寺真佐子 (寺前)
- ・市川高等学校
- ・播州そばの学校
- ・はりまハングル研究室
- ・阪本須美子 (南小田)

【物品預託】

- ・匿名
- ・ケーブルテレビネットワーク
- ・山内五十美 (南小田)
- ・役場地籍課
- ・中野 敏 (東柏尾)
- ・お米 (給食サービス用)
- ・匿名
- ・電動ベッド
- ・匿名
- ・介護用品
- ・伊達直人
- ・お米券・図書券

ありがとうございました

お知らせコーナー

兵家連より

こころの病 家族教室のご案内

統合失調症やうつ病に苦しむ人の家族を対象とした「家族教室」を福崎町文化センターで開催します。姫路北病院の精神保健福祉士や家族会員らが治療や介護方法などの説明、アドバイスをおこないます。こころの病は誰でも起こりうるもので、早く治療すれば早く回復する可能性が高くなります。現在、精神疾患に関係ない方もどなたでも気軽に参加し

てください。

日時：平成24年3月8日

13時30分～14時

場所：福崎町文化センター小ホール
定員：50名
申し込み期限：3月1日まで
連絡先：(社)兵庫県精神障害者家族会連合会

電話：078-891-3887
FAX：078-891-3887
NPO法人中播磨峰の会

電話：0790-22-7537
FAX：0790-22-7537

電話：078-891-3887
FAX：078-891-3887